**２０２０年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内 （No.1520）

**「農業融資（審査・目利き）研修」**

～ 農業融資の審査手法・営農類型別目利きポイント習得のための講座

* **農業者・農業法人への融資にかかる審査手法を理解するとともに融資判断**

**の前提となる業界動向等の基礎知識（目利き力）を身に付けたい方。**

**○ 農業融資業務における新任のご担当者の方のご受講をお奨めします。**

**本研修につきましては、足下のコロナ禍の状況等を踏まえ、受講者が品川研修センターへ参集する必要のないオンライン研修にて実施いたします。**

○ 日程

2020年10月14日（水）13:30 ～ 16日（金）16:00

○ 受講方法

・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

　 ○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただきますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



* 研修のねらい（こんな時）

ＪＡバンクにおいては、「農業メインバンク機能の強化」を掲げ、多様化する地域農業の担い手ニーズへの適切な対応に向け、一段の取組強化を進めています。

本研修では、農業者・農業法人に対する対応力強化をねらいに、農業融資の審査手法および主要営農類型別目利きポイントを理解いただくとともに、ＪＡバンクにおける農業融資の取組事例等を踏まえた推進ノウハウ等を習得いただくことをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等の農業融資部署または農業金融推進部署の職員で、６か月以上の融資業務経験（同等の知識を有することも可）と税務・財務にかかる基礎知識（各３級程度）を有することを前提とします。

* 考え方（研修の骨格）

本研修では、日本プロ農業支援機構（J-PAO）講師により、①農業金融にかかる審査手法、②農業運転資金・設備資金の審査のポイント、③稲作、野菜、酪農等の主要営農類型別の目利きポイント等について、演習等を交えながら、習得いただきます。

* 関係者の声

（Ｊ－ＰＡＯ講師から）

この研修は、農業者や農業法人に対する営業活動や審査業務に必要となる基本知識の習得を目的としています。

農業融資の業務では、営農類型ごとに特徴があるキャッシュフローや財務内容への理解が欠かせません。

ライフサイクルや生産・販売の動向に応じて変化するキャッシュフローや資金需要について、営農類型別に解説するほか、制度資金の融資に必要な計画書の概要についても触れます。農業融資新任の方はぜひご参加下さい。

（昨年のアンケートから）

* 基礎知識から実務面まで網羅されており、タメになる研修であった。
* グループワークが多く、実務でも活用できる内容であったので、有意義な研修であった。
* 普段は完成されたものしか見ない経営改善計画書を自分で作成する経験ができて良かった。
* 演習問題を入れていた点が実践に役立つトレーニングになると感じた。
* 営農類型ごとの違いを知ることができました。
* 演習において班ごとに意見が異なり、様々な考え方があることを実感しました。
* テキストの内容が実務的で良かった。
* 研修講師紹介

日本プロ農業総合支援機構（J-PAO）※

会員（日本公庫農林水産事業ＯＢ）　　長井　浩　（ながい　ひろし）

* 特定非営利法人　日本プロ農業総合支援機構

民間経済の活力を活かし創意工夫と努力で経営の自立を目指すプロ農業者を支援しようとの趣旨から農業関連企業等（含む農中）の出資により平成19年に設立されたＮＰＯ。

主な活動は，農畜産物販売支援，農商工連携支援等や同事業にかかるセミナー講師派遣。

* 研修プログラム（予定）　※　時間配分等変更の可能性があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 | | | |
| 13:30  17 | （13:00から接続対応） |  |  |
| ＜開講＞  ○はじめに  ○農業金融に関する基礎知識  （17:00終了） | ・農業経営の特徴と農業金融  ・農業における資金ニーズ  ・設備資金の審査のポイント  ・運転資金の審査のポイント  ・経営改善資金計画の概要　等 | ・J-PAO講師 |
|  |  |  |
| 【２日目】 | | | |
| 9:30  12  13  　17 | ○営農類型別経営の概要と融資のポイント | ・稲作経営  ・野菜経営  ・養豚経営 | ・J-PAO講師 |
| 〇営農類型別経営の概要と融資のポイント  （17:00終了） | ・個人ワーク（養豚借入相談対応） |
| － |  |  |
| 【３日目】 | | | |
| 9:30  12  13  16 | 〇営農類型別経営の概要と融資のポイント  ○経営指標データの活用について | ・個人ワーク（稲作経営改善資金計画作成） | ・J-PAO講師  （アンケート記入） |
| （つづき）  ○６次産業化の概要と相談対応におけるポイント  （16:00終了） | ・酪農経営  ・肉用牛経営  ・６次産業化の現状と農業者が直面する事業化における課題 |
|  |  |  |

* 募集人員

　　　定員　３０名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。
* 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。
* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金　額 | 備考 |
| 受 講 料 | ４２,７９０円 | 教材費を含みます |
| 宿 泊 代 | ― |  |
| 食 事 代 | ― |  |
| 合計 | ４２,７９０円 |  |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

**９月１８日（金）まで**に以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

* その他留意事項

受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　町田・伊藤・安達

　（電話　０３－３２１７－３４２５